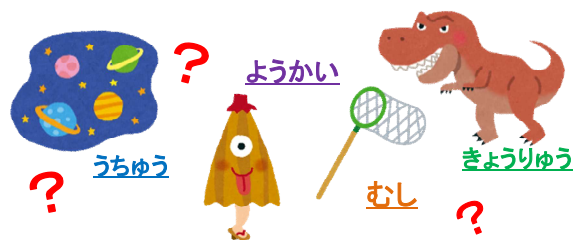


ま がわさいはっけん  
間川再発見!』★★★★

はんのうがわら 飯能河原のことをより詳しく知りたい方は、ぜひこの本を読んでみてください。源流から山間地をぬけ、飯能市内を流れていく入間川について、人々の暮らしや川にすむ生き物、筏流しの歴史など多方面から紹介しています。入間川の魅力を再発見できます。

はんのう てんらんざん はんのうがわら  
飯能 天覧山・飯能河原』★★

と しょ かん      ほん      き   かい  
図書館には、本をさがすことができる機械「OPAC」が  
あります。  
ほん      な   ま え      し      こ と   ば      と しょ かん  
本の名前や、知りたい言葉をいれると、図書館にある  
ほん      な      ほん  
本の中からぴったりの本をさがしてくれます。

[illegible]

◎<sup>かわ</sup>川<sup>しら</sup>について調べる



『川<sup>かわ</sup>のカエルと生きもの<sup>い</sup>たち』★松橋<sup>まつはし</sup>利光<sup>としみつ</sup>/写真<sup>しゃしん</sup>・文<sup>ぶん</sup> アリス館<sup>かん</sup> 2010年<sup>ねん</sup> (H48/マ)

さかなや、虫、とりなど、川にくらす生きものたちを写真で紹介している本です。

その中でも、とくにカジカガエルについてくわしくかかれています。なき声や、

オタマジャクシからカエルになるまでなど、カジカガエル<sup>いちねん</sup>の一年がわかります。



『かわはいきている』★ うちやま内山りゅう/しゃしん写真 うえの よし ぶん上野与志/ほんしゃ文 チャイルド本社 ねん2010年 (HE力)

山でうまれた小さな川は、だんだんと大きくなって、やがて海へとながれこみます。川

のようすや、川に<sup>かわ</sup>くらす<sup>い</sup>さかなや生きものたちをとった<sup>しゃしん え ほん</sup>写真絵本です。

『かわ』★ か こ さ と し ふくいんかんしょてん ねん  
加古里子 福音館書店 2008年 (E力)

しょうがつかん ず かん とり う え だ け い す け かん し ゅ う しょうがつかん ねん  
『小学館の図鑑NEO鳥』★ 上田恵介/監修 小学館 2002年 (48ト)

『日本どんぐり大図鑑』★ 徳永桂子 北岡明彦/解説 借成社 2004年 (47ト)

『<sup>じるし</sup>かっぱ<sup>かわ</sup>印 川あそびブック』★★ <sup>あべなつまる</sup>阿倍夏丸 <sup>しんしゃ</sup>ブロンズ新社 <sup>ねん</sup>2003年 (H48 力)

『<sup>たの</sup>しく<sup>まな</sup>学<sup>かわ</sup>ぶ<sup>がっこう</sup>川の学校5』★★★ <sup>しば</sup>た<sup>とし</sup>たか<sup>がっけん</sup>柴田敬隆 学研 <sup>ねん</sup>2002年 (H45 夕)

さいたま ず かん  
『埼玉いきもの図鑑』★★★★ ぐせ せいじゅんいち かいせつ まえ だ し ん じ しや し ん しゅつぽん ねん  
葛生 淳一/解説 前田 信二/写真 メイツ出版 2016年 (X46 ク)

『水<sup>みづ</sup>べの生<sup>い</sup>きもの野<sup>や</sup>外<sup>がい</sup>観<sup>かん</sup>察<sup>さつ</sup>ず<sup>ず</sup>かん2』★★★ 武<sup>たけ</sup>田<sup>だ</sup>正<sup>まさ</sup>倫<sup>とね</sup>／監<sup>かん</sup>修<sup>しゅう</sup> ポ<sup>ぽ</sup>ブ<sup>ぶ</sup>ラ<sup>ら</sup>社<sup>しゃ</sup> 2003年<sup>ねん</sup> (H46ミ)

『水<sup>みづ</sup>辺<sup>べ</sup>の自然<sup>しぜん</sup>・遊<sup>あそ</sup>んで学<sup>まな</sup>ぼう実<sup>じっけん</sup>験<sup>たいけん</sup>・体<sup>はっけん</sup>験<sup>けん</sup>・発<sup>はっけん</sup>見<sup>けん</sup>！ 3』★★★ 武<sup>たけ</sup>田<sup>だ</sup>正<sup>まさ</sup>倫<sup>とね</sup>/監<sup>かん</sup>修<sup>しゅう</sup> 学<sup>がっ</sup>研<sup>けん</sup> 2004年<sup>ねん</sup> (H48ミ)

◎<sup>いし</sup>石について<sup>しら</sup>調べる



『生きものをつながる石ころ探検』★ 盛口満／文・絵 2018年 少年写真新聞社 (45/㊦)

いろいろな石ころや、生きものや人とかかわりのある石ころをイラストで紹介しています。

がっこう いえ なか いし いし りょう い むし  
学校や家の中にも石ころはあります。石を利用して生きている虫もいます。

いろいろな視点<sup>してん いし</sup>で石ころ<sup>し</sup>を知ることができます。

『石ころ地球のかけら』★★ ちきゅう かつらゆうどう ぶん ひらの えりこ え ふくいんかんしよてん ねん  
桂雄三/文 平野恵理子/絵 福音館書店 2018年 (45力)

『<sup>さが</sup>こどもが<sup>かわら</sup>探せる<sup>うみ</sup>川原<sup>べ</sup>や<sup>いし</sup>海<sup>ず</sup>辺<sup>かん</sup>の<sup>しばやまもとひこ</sup>きれいな<sup>いのうえ</sup>石<sup>そうげんしゃ</sup>の<sup>ねん</sup>図鑑』★★ 柴山元彦 井上ミノル 創元社 2018年 (45シ)

あつ しら かわら いし わたなべかず お せいぶんどうしんこうしゃ ねん  
『集めて調べる川原の石ころ』★★★★ 渡辺一夫 誠文堂新光社 2010年 (H45 7)

ここで紹介した本はすべてこども図書館でよめます。( )の中は図書館の本の背ラベルにかかれている番号です。★の数は対象年齢です。★→1、2年生 ★★→3、4年生 ★★★→5、6年生



はんのう し りつはくぶつかん  
飯能市立博物館きつとす

午前9時～午後5時開館

やす げつよう び  
お休み・月曜日

しゅくじつ    よくじつ                  ひ      きゅうじつ      ぱ あい      かいかん  
・祝日の翌日(ただしこの日が休日の場合は開館)  
ねんまつねん し

・年末年始

※この他、臨時で休館することがあります。

にゆうじょうりょう むりょう  
入場料 無料

はんのう し おおあざはんのう  
〒357-0063 飯能市大字飯能258-1  
TEL:042-972-1414 FAX:042-972-1431  
E-mail: museum@city.hanno.lg.jp

はんのう し りつ と しょかん  
飯能市立こども図書館

午前9時～午後5時開館

やす げつよう び しゆくじつ ぱ あい かいかん  
お休み・月曜日(祝日の場合は開館)

まいつきさいしゅうきんようび しゅくじつ ぱ あい かいかん  
 ・毎月最終金曜日(祝日の場合は開館)  
 ねんまつねん し とくべつせい り き かん  
 ・年末年始、特別整理期間

〒357-0037 飯能市稲荷町25-8  
TEL:042-974-2414 FAX:042-974-2997  
E-mail:tosyokan@city.hanno.lg.jp



# たんけんのこころえ

1. 大人の人といっしょに行こう
2. 天気が悪いときは水のそばに行かない
3. 水が深いところは入らないようにしよう
4. ゴミは持ち帰ろう
5. 生き物を観察したあとは、もとの住処に返してあげよう

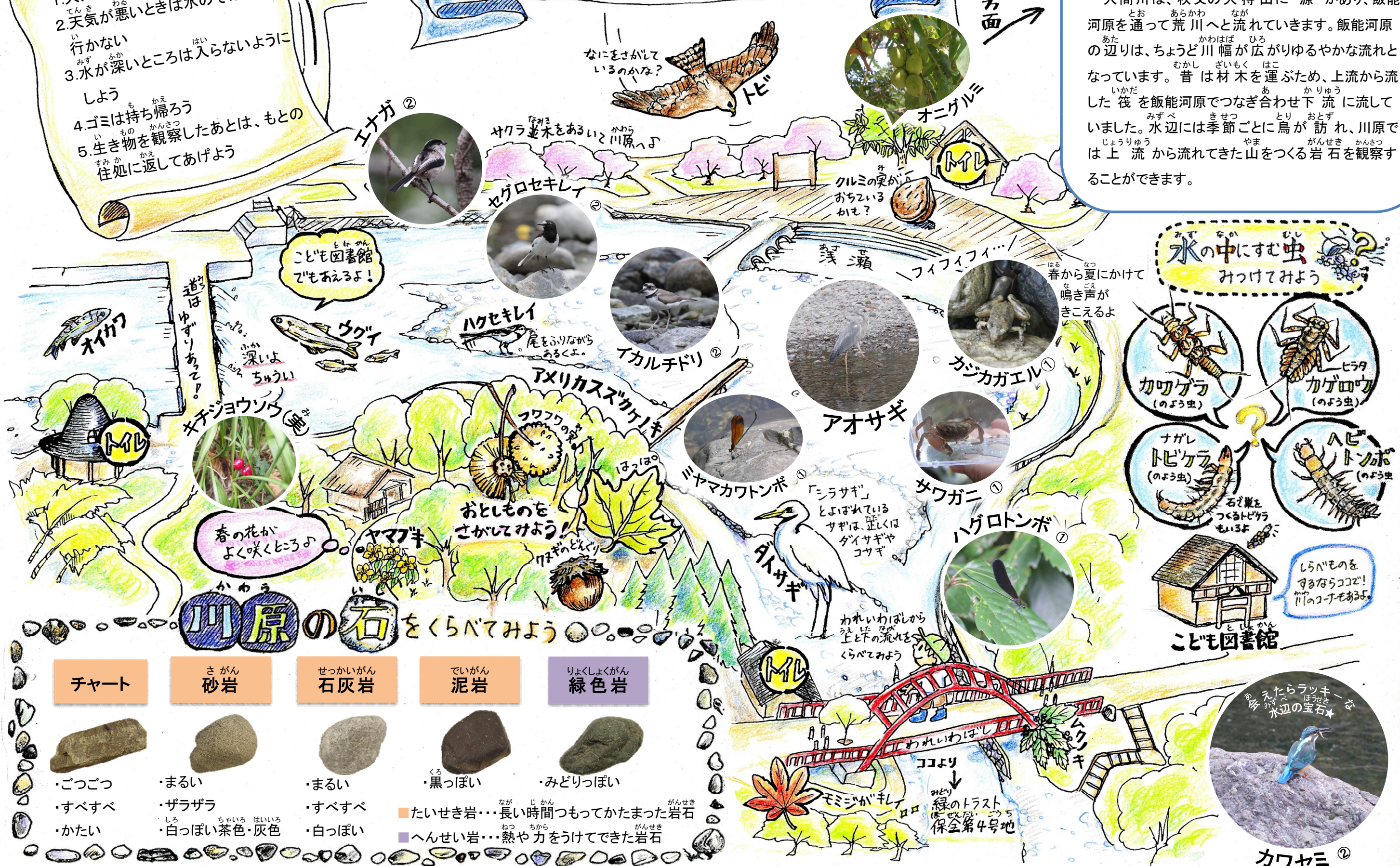
はんのう しりつ  
飯能市立  
博物館  
きつとす

# 飯能河原探険MAP

はんのう しりつ  
飯能市立  
図書館  
方面

## はんのうがわら 飯能河原について

いるまがわ ちちぶ おおもちやま みなもと  
人間川は、秩父の大持山に源があり、飯能河原を流れて荒川へと流れていきます。飯能河原の辺りは、ちょうど川幅が広がりゆるやかな流れとなっています。昔は材木を運ぶため、上流から流した筏を飯能河原でつなぎ合わせ下流に流していました。水辺には季節ごとに鳥が訪れ、川原では上流から流れてきた山をつくる岩石を観察することができます。



水の中にすむ虫  
みつけてみよう



川原の石をくらべてみよう

チャート	さがん砂岩	せっかいがん石灰岩	でいがん泥岩	りよくしよくがん緑色岩
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごつごつ</li> <li>・すべすべ</li> <li>・かたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まるい</li> <li>・ザラザラ</li> <li>・白っぽい茶色・灰色</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まるい</li> <li>・すべすべ</li> <li>・白っぽい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒っぽい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりっぽい</li> </ul>

■ たいせき岩...長い時間つもってかたまった岩石  
 ■ へんせい岩...熱や力をうけてできた岩石

写真撮影者 ①大石章氏 ②河合裕氏

カワセミ ②